

県産品の優先使用に関する決議

県産品奨励運動は、県産品の需要拡大を図ることによって、県内企業の育成強化と雇用拡大を促進し、もって県経済の活性化を推進することを目的として、業界、行政及び消費者団体などで進めている事業であります。

県産品の自給率向上がもたらす経済効果の調査によれば、自給率が6%伸びた場合の経済効果は、最大で生産誘発額が803億円、雇用誘発数で11,851人という試算結果になっています。このことから、本県の自立型経済を確立するためには、県産品奨励運動を進めて、域内の経済循環を高め、地域活性化に直接つながる地場産業の振興を図ることが最も有効な手段といえます。

したがって、読谷村議会は県産品の啓蒙啓発に努めるべく、ここに県産品、製品を優先して使用するよう決議する。

平成21年9月25日
沖縄県読谷村議会